

☎問い合わせ先

到着すると「昼間の宇根山天文台を堪能してくださいね」と解説員さんが出迎えてくれました。



天文台の外観はこんな感じです

「天気の良い日は四国まで見えます。あれが愛媛県の石鎚山。」



「ここは星をただでなく山などの眺めも良いと聞きました。それはもう素晴らしい見晴らしですよ」という解説員さんの後ろに広がる景色。

「昼間に星が出てくるなんて考えたことなかったな」という藤井さんが案内されたのは、1階にある

「確かにこの大きさなら、遠くまで見えそう。あつ、小さく星が見える」と藤井さん。
「昼間は太陽の光であまり見えないですが、空に星はあるんですよ。空にどんな星が出ているのか気になりますか。」



「大型望遠鏡で昼の空を見てみますか」と誘われて観望室へ。大きな望遠鏡と開くドーム屋根に驚いたようすの藤井さん。「60cm反射望遠鏡は一般人が観望できる望遠鏡では県内一の大サイズです。」

「私たちラッキーですね。空気も澄んでいて気持ち良い。」



「こんなにくつきりと見えるのは珍しいですよ。」

☎生涯学習課宇根山天文台について
☎0848-642137
築城450年事業推進担当室
☎0848-610450

「自分が生まれた日の星座とかが見れるなんてロマンチック。プラネタリウムは本当にお勧め」と藤井さんはお昼の天文台を満喫したようすでした。
宇根山天文台では、季節の星座や彗星の観望会なども開催しています。ぜひ、ご利用ください。



星が一面に広がります

「プラネタリウム。中に入ると天井に光が映し出されます。これが昼間の明るさ。太陽の光を無くすと秋の星座が見えてきます」と解説員さん。
「昼の空には逆の季節の星座が出てくるんですね」と藤井さん。
「見たい日時の星を映し出すこともできますよ。」

三原の光を観よう、魅せよう。…… 14



瀬戸内三原 築城450年事業



看護学科2年 藤井愛子 さん

「ふるさと三原を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。」

三原市の人口(4月30日現在)

世帯数	44,113 世帯 (+113)
人口	97,467 人 (-845)
男	46,664 人 (-307)
女	50,803 人 (-538)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

○市県民税(第1期)
納期限 6月30日(木)
夜間収納窓口(19時まで)
2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)・30日(木)

航空機の騒音測定結果(4月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=49.8 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.1

あ・と・が・き
プロ野球が開幕し、カープの試合結果が気になる季節になりました。今年のカープは良い出だしです▼先月、やまみ三原運動公園で開催されたウエスタンリーグ公式戦。対戦相手のソフトバンクが得点をリードしていましたが、カープは9回裏の攻撃で見事逆転し、勝利を収めました▼カープの選手が一生懸命プレーする姿は私も頑張らなければという気持ちを奮い起こさせてくれます。ファンに元気を与えてくれるカープ。25年ぶりの優勝を楽しみにしています(H)